

《港と道路の連携》

平成18年度 国際物流基幹ネットワークの形成 に向けた取り組み

高規格幹線道路・地域高規格道路・都市高速道路の整備 (都市再生環状道路：淀川左岸線延伸部でPI提言のとりまとめ)

【取り組み状況】・淀川左岸線延伸部について、淀川左岸線延伸部有識者委員会は平成18年12月15日に国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市に対して「提言」を実施

みなさんの声を集めて
大阪府
都市再生環状道路 **PI通信** vol.11
平成18年11月発行

淀川左岸線延伸部について「提言」をとりまとめました。

淀川左岸線延伸部有識者委員会は、平成18年12月15日に第4回委員会を開催し、国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市に対して「提言」を行いました。
提言内容：「提言すべき計画案の考え方」などについて報告します。

第4回 淀川左岸線延伸部
提言を実施する有識者委員(写真)

淀川左岸線延伸部有識者委員会

淀川左岸線延伸部有識者委員会は、淀川左岸線延伸部の道路計画の策定にあたって、市民の意見を、提言し、決定を促す役割を担う。淀川左岸線延伸部から、PIプロセス・インフラプラットフォームの活用を推進し、市民の意見を、分析を行い、それらを踏まえて、当該道路の整備の促進、提言すべき計画案について、広く意見を聞きながら取りまとめることを目的として、平成18年12月に設立されました。西計4路線の選定を機として、平成18年12月15日に提言をとりまとめました。

PIプロセス・インフラプラットフォームは、事業の各段階で、(1)計画(2)準備(3)評価(4)実施(5)維持管理(6)改善の順に進みます。手続的な提言、提言、決定、決定後の改善、改善後の評価の順に進みます。また、改善後の評価は、改善後の評価です。

淀川左岸線延伸部有識者委員会メンバー		
委員長	池田 敏雄	関西大学法学部教授
委員	加藤 善正	関西大学経済学部教授
	小林 肇尚	京都大学大学院工学部教授
	小林 正美	京都大学大学院地球環境学専攻教授
	白野 泰雄	大阪府立大学工学部工学研究科教授

(注)白野

淀川左岸線延伸部

淀川左岸線延伸部は、都市再生プロジェクト(第二次計画)として位置づけられた「大阪府の都市再生プロジェクト(都市再生プロジェクト)の一部を構成する。大阪府北摂圏内から門真まで延伸可能な延長約10kmの都市再生プロジェクトです。

この道路は、事業中の大規模なPI(計画)及び整備計画の推進、当該道路事業の促進、民間のPI(計画)の推進(大規模なPI)を促進することを目的としています。

PIプロセスの流れ

1. 調査(調査・調査) 2. 提言(提言) 3. 決定(決定) 4. 実施(実施) 5. 評価(評価) 6. 改善(改善)

比較検討を行ったルート・構造案(比較案)

市民の意見や要望を踏まえて、大阪府都市再生プロジェクトの促進を目的として、A案、B案、C案、D案を比較検討し、検討を行いました。また、当該道路の整備を促進するための提言についても検討しました。

淀川左岸線延伸部の位置図



淀川左岸線延伸部の今後のスキーム

今後は、早期の都市計画決定に向けた、ルート・構造等に関する基礎的な調査を実施します。

淀川左岸線延伸部が整備されると

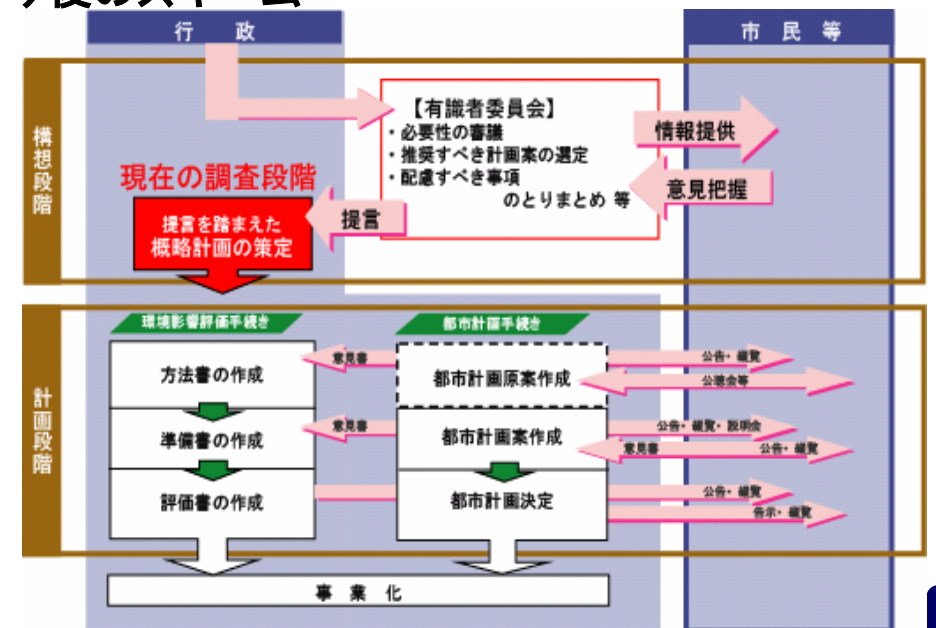
- 交通事故の減少
- 交通の円滑化による走行経費の減少
- 目的地までの所要時間の短縮

道路利用者の経済効果は、
年間、**約400億円**

阪神高速環状線の交通量が
約2万台/日減少

大阪府内でのCO2排出量が
約1万7千t/年減少

門真JCTへ北港JCTの所要時間が
約22分短縮



都市内物流の効率化

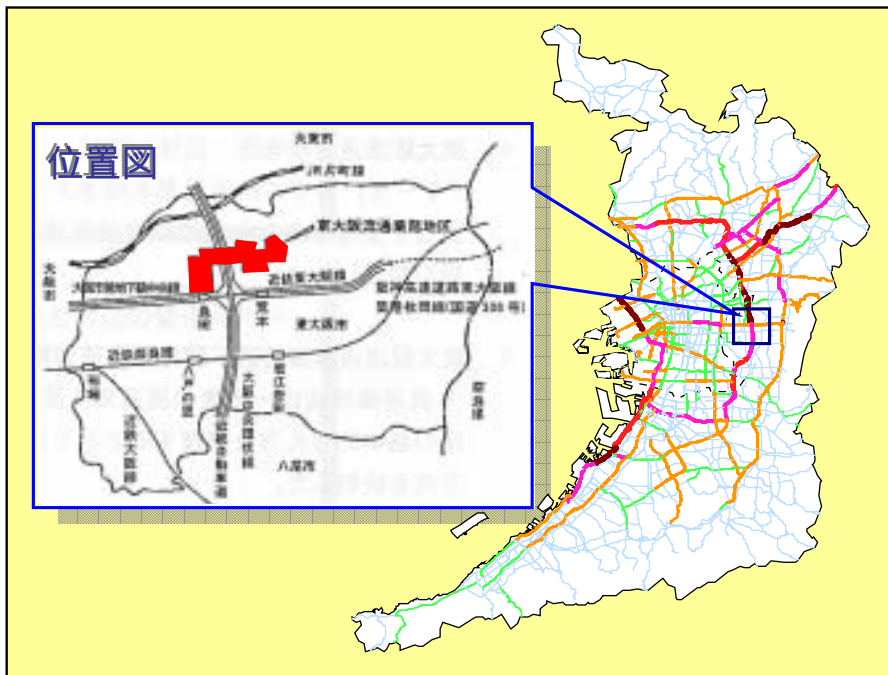
(東大阪FQP協議会によるアクションプランの作成と実現に向けた取り組み)

【取り組み状況】・2006年11月、東大阪FQP協議会を設立。地域の課題改善に向けたアクションプランを作成し、その実現に向け、地域が一体となった取り組みを実施予定。

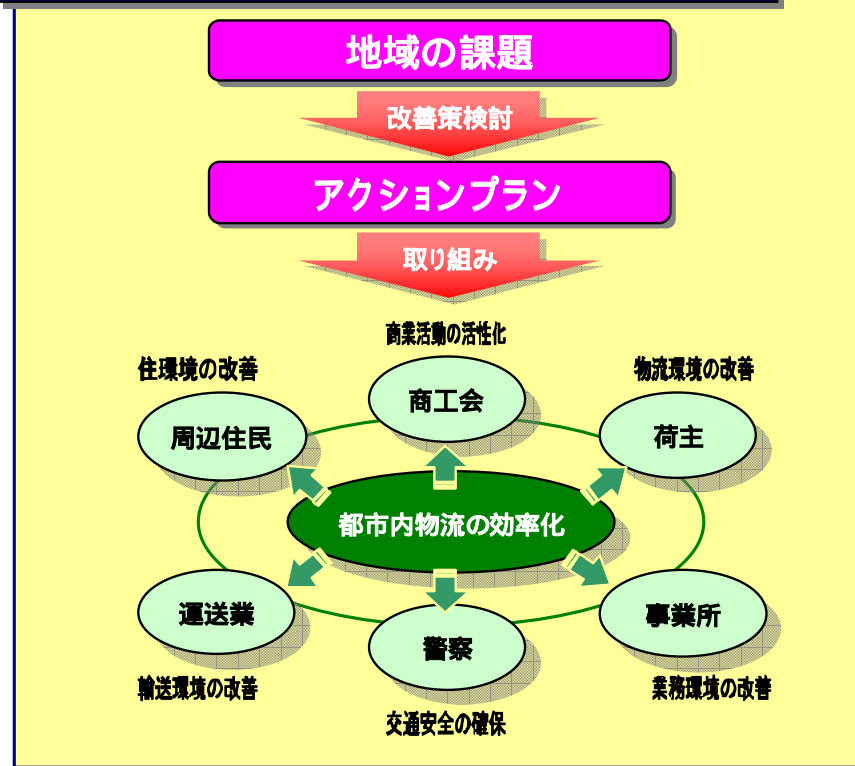
2006年11月、「東大阪FQP協議会」設立

- ・国内におけるFQPとしては初の取り組み
(英国には、30箇所を超えるFQP組合が存在)
- ・東大阪FQPを進めるため、地域の幅広い関係者により組織する協議会を昨年11月に設立
- ・今年3月にはアクションプランを作成

東大阪流通業務地区の位置図



パートナーシップによる取り組みのイメージ



物流貨物車の路上駐車が慢性化し深刻な状況など地域の課題改善と地区のイメージ向上に向け、関係者のパートナーシップによる取り組み方針を取りまとめたアクションプランを作成。



今後は、アクションプランの実現、実行に向けた活動を推進。

